令和2年度 事業計画 一般財団法人 津山慈風会

令和2年度 一般財富	出法人津山慈風会 事業計画(概要)・・・・・・]
中期経営計画および令	和2年度事業計画 一般財団法人 津山慈風会・・5
中期経営計画および令	和2年度事業計画 津山中央病院・・・・・・・7
令和2年度事業計画	津山中央記念病院・・・・・・・・・12
令和2年度事業計画	津山中央クリニック・・・・・・・・14
令和2年度事業計画	津山中央看護専門学校・・・・・・・・15
令和2年度事業計画	津山訪問看護ステーション・・・・・・16
令和2年度事業計画	津山中央居宅支援事業所・・・・・・・17
令和2年度事業計画	アーバンライフ二階町・・・・・・・18
令和2年度事業計画	ナイスデイ二階町・・・・・・・・19
令和2年度事業計画	フィットネス&スパ CARVATA・・・・・・20
令和2年度事業計画	法人本部・・・・・・・・・・・・21

令和2年度 一般財団法人津山慈風会 事業計画 (概要)

今年は昭和28年に法人が誕生し67年、昭和29年に津山中央病院を開設して66年、平成9年に国立療養所津山病院の経営移譲を受けて23年を迎えることになります。今年の干支の子年は「始動」と「繁栄」をあらわす年と言われますが、当財団では、昨年度で津山中央病院再整備計画「POWER UP5」が完成し、今年度は新たなステージを迎える年と位置付けております。

まずPOWER UP5で完成した施設についての運用面での充実が重点課題となります。特に 陽子線治療、特定集中治療室4床を始めとする新病棟、手術支援ロボット(ダヴィンチ)などを 擁する高規格手術室、2台導入した血管撮影装置について症例数の拡大に努めます。

続いてマンパワーの確保が大きな課題です。今期は看護師のマンパワー不足のため津山中央病院では昨年と比べ30床程度の運用制限をすることになり、たいへん難しい病床運営をすることになりました。これまで以上に地域連携を推進し、病棟機能を向上させ、在院日数を短縮することが重要な課題となります。地域の医療ニーズに応えるため、在院日数の適正化に津山中央病院グループ全職種をあげて対応します。また一日も早く病床の運用制限を解除できるよう、人材の確保と育成に注力します。

関連して「働き方改革」への対応が急務となります。法規制対応という面だけでなく、医療スタッフのパフォーマンスを向上させるためにも、残業時間の把握と適正な労働時間遵守に努めます。またチーム医療によるタスクシフト・タスクシェア、業務改善による労働生産性の向上に努めます。ICT整備による業務効率の向上も検討を進めます。ハラスメント対策など働きやすい労働環境づくりにも注力します。

津山中央病院本館が竣工してから20年が経過し、空調設備、配管設備などが老朽化し、更新工事を行う時期になりました。こちらも今年度の優先するべき大きな事業となります。更新工事の進捗に合わせて、旧腹部エコ一室、旧中央材料室の跡地利用、採血室の拡張、助産師外来の開設などの改修工事についても検討を進めます。

基本方針に掲げる重点項目の取り組みにも引き続き注力します。救命救急センターを始めとする「お断りしない救急」のための機能強化、最先端医療を提供、地域ぐるみで医療を支えるための連携登録医とのアライアンス強化、回復期・介護・在宅分野の充実(主に二階町のグループ事業所)、健診事業および健康増進事業の拡充、医療インバウンドの拡充、臨床研修医や看護師(看護学校)など医療従事者の育成、といった事業を展開してまいります。そしてそのために必要な経営基盤の強化も同時に行ってまいります。

今年度は診療報酬改定の年度になります。改定のポイントとして働き方改革についての取り組みが数多く組み込まれています。また救急、手術、地域包括ケアについて国が注力していることが伺えます。当財団ではこれらのことを踏まえた事業展開を行って参ります。

年明けに発生した中国での新型コロナウイルス感染が、日本だけでなく全世界に蔓延し、WH Oはパンデミックを宣言しました。第二種感染症指定医療機関である津山中央病院を中心に岡山県北における対策を実施し、地域住民の安全と安心を守るセーフティネットの役割を果たして参ります。

今年度は中期3ヵ年計画の初年度として、事業を展開していくことになります。より具体的な 令和2年度の事業計画は以下の通りです。

中長期ビジョン



日本に誇れる医療サービス空間の構築

今年度重点目標

	テーマ	計画年数
I	ハラスメント撲滅を目指して	1年目/3年計画
I	働き方改革(医師)	3年目/3年計画
Ш	働き方改革(看護師)	3年目/3年計画
IV	新規入院獲得とそのための病院整備	2年目/2年計画
V	入院期間Ⅱでの退院 ~目標 全体で 70%~	1年目/2年計画
VI	二階町と川崎の連携強化	2年目/2年計画
VII	介護・在宅を学ぶ	3年目/3年計画

令和2年度 各事業所の事業計画 (概要)

1. 津山中央病院

- ○がん陽子線治療センターの機能拡充
 - ・前立腺がんなど保険適用されている領域および先進医療の適用される領域の症例数増加
 - ・医療インバウンドの症例数増加
 - ・ IMRT (X線) 治療の適用症例の拡大
- ○新手術室、新血管撮影室の効率的な運用
 - ・昨年度に手術センター拡張してできた4つのOP室についての効率的な運用
 - ・経カテーテル的大動脈弁植え込み術の施設基準取得
 - 手術支援ロボット「ダヴィンチ」の安定した運用および症例の適用拡大
 - ・昨年度に立ち上げた血管造影室(2部屋)についての効率的な運用
- ○病棟の安定稼働
 - ・一部病床の運用制限をした状態での安定した患者受入
 - ・DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合の向上(全体で70%を目指す)
- ○「お断りしない救急」「高度医療の提供」のための機能充実
- ○地域連携の推進(連携登録医、介護・在宅、津山中央病院グループとの連携)
- ○働き方改革および働きやすい環境づくり
 - ・医師の長時間労働対策など働き方改革の推進
 - ・看護師の確保と負担軽減のための対応推進
 - ・業務の効率化の推進
 - ・ハラスメント撲滅を目指す
- ○岡山県北における新型コロナウイルス対策の中心的な役割を担う (第2種指定感染症医療機関)
 - ・入院患者受入れ体制、PCRなど検査体制、マスクなどの防護具確保など診療体制の確立
 - ・行政、医師会、各種団体との連携、地域への啓発など地域をリードする役割を果たす

2. 津山中央記念病院

- ○地域包括ケア病床
 - ・安定稼働および適応の最適化の検討
 - ・診療報酬改定への対応 (施設基準)
- ○津山中央病院との連携強化およびそのための機能向上の検討
- ○介護・在宅との連携強化
- ○働き方改革
 - ・医師の長時間労働対策など働き方改革の推進
 - ・看護師の確保と負担軽減のための対応推進
 - ・業務の効率化の推進
 - ・ハラスメント撲滅を目指す

3. 津山中央クリニック

- ○津山中央病院との連携強化およびそのための機能向上の検討
- ○介護・在宅との連携強化
- ○働き方改革
 - ・医師の長時間労働対策など働き方改革の推進
 - 看護師の確保と負担軽減のための対応推進
 - ・業務の効率化の推進
 - ・ハラスメント撲滅を目指す

4. 津山中央訪問看護ステーション

- ○機能の充実
 - スタッフの充実とスキルアップ
 - ・特徴である医療対応のスキルの高さを生かし、医療的ケア児、ターミナルケア、難病、人工呼吸、在宅酸素、腹膜透析、人工肛門の対応件数を増加し、機能強化型を目指す
- ○働き方改革
 - ・看護師の確保と負担軽減のための対応推進
 - ・業務の効率化の推進
 - ・ハラスメント撲滅を目指す
- ○津山中央病院との連携強化およびそのための機能向上の検討
- ○津山中央病院グループと地域の在宅医療・在宅介護との連携強化を図る

5. 津山中央居宅介護支援事業所

- ○利用者数の増加
- ○働き方改革
 - ・業務の効率化の推進
 - ハラスメント撲滅を目指す
- ○津山中央病院との連携強化およびそのための機能向上の検討
- ○津山中央病院グループと地域の在宅医療・在宅介護との連携強化を図る

6. 津山中央看護専門学校

- ○昨年度同様国家試験全員合格を目指す
- ○国家試験に向けた教育内容の充実と優秀な学生の確保を図る
- ○美作市、福渡、鳥取、倉吉に看護大学や看護専門学校が乱立してきており、学生の確保が難しくなっている中、地元高校生への積極的なアピールや新たな取組により、学生の確保を図る
- ○津山中央看護専門学校で育てた優秀な看護師を1人でも多く慈風会関連施設や近隣医療機関に就職をさせ看護の充実、地域医療の充実に貢献する
- ○働き方改革
 - ・業務の効率化の推進
 - ハラスメント撲滅を目指す

7. 地域密着型特定施設入居者生活介護「アーバンライフ二階町」

8. 地域密着型小規模多機能型居宅介護施設「ナイスデイ二階町」

- ○稼働率向上と契約者数の拡大およびそのための入居者や利用者に満足いただけるサービスの向上
- ○働き方改革
 - ・業務の効率化の推進
 - ・ハラスメント撲滅を目指す
- ○津山中央病院との連携強化およびそのための機能向上の検討
- ○津山中央病院グループと地域の在宅医療・在宅介護との連携強化を図る

9. フィットネス&スパ カルヴァータ

- ○会員数増とサービスの充実に努め、健康増進に寄与する
- ○働き方改革
 - ・業務の効率化の推進
 - ・ハラスメント撲滅を目指す
- ○津山中央病院との連携強化およびそのための機能向上の検討
- ○津山中央病院グループと地域の在宅医療・在宅介護との連携強化を図る

参考

【津山中央病院再整備1個 POWER UP 5(令和元年完成)】



【新型コロナウイルス対応】



中期経営計画および令和2年度事業計画 一般財団法人 津山慈風会

目 次

中期経営計画の策定について

津山慈風会の理念

基本方針

基本方針に基づく中期経営計画骨子

令和2年度事業計画の策定について

津山慈風会は丸67年を迎え、津山中央病院が誕生し丸66年を迎えます。

昨年度で津山中央病院再整備計画「POWER UP5」が完成し、今年度は当財団の新たなステージを迎える年となります。平成27年度のがん陽子線治療センターを皮切りに、平成29年度に出来た新病棟(N館)、そして昨年度に拡張工事が完了した手術センターなどを活用し、地域の皆さんに高度医療を提供できるよう努めます。また、地域活性化のための医療インバウンドにも更に力を注ぐことで地域経済へ貢献していきたいと考えます。今年度は診療報酬改定の年度で、医療施設に社会情勢の変化に合わせた対応がこれまで以上に求められています。当財団は新しい令和の時代にふさわしい医療サービス空間をつくるため、ますます精進して参ります。

理事長

津山慈風会の経営理念

作 成: 平成13年 8月14日

改 定: 平成24年 1月12日 (第2版)

直近見直:令和 2年 4月 1日

理念

「私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います」

基本方針

- 1. 顧客の人権を尊重した、顧客第一主義の医療、保健、福祉を実践する。
- 2. 先進機器、先進技術の情報を収集し、計画的な導入を進める。
- 3. 職員倫理や技術、安全に対する教育・研修を継続的に行う。
- 4. 地域医療、保健、福祉の連携システムを構築する。
- 5. 地域高齢者福祉に貢献するために介護・福祉事業を展開する。
- 6. 地域の健康づくりに貢献するための事業を展開する。
- 7. 地域医療に貢献する人材を育成する。
- 8. 医療、保健、福祉を担う各施設の運営の適正化及び業務の効率化を図る。
- 9. 法令・社会規範を遵守し、内部統制の充実を図る。
- 10. 健全経営を維持するために経営管理、施設運営管理を強化する。

基本方針に基づく中期経営計画骨子(令和2~4年)

1.	顧客の人権を尊重した、顧客第一主義の保健、医療、福祉を実践する ①顧客の立場にたった医療、看護、介護を提供する ②顧客の権利とプライバシーを遵守する	2~4年 2~4年
2.	先進機器、先進技術の情報を収集し、計画的な導入を進める ①ハイブリッド手術室 経カテーテル的大動脈弁植え込み術の施設基準取得 ②手術支援ロボット 前立腺がん手術の施設基準維持、その他の領域の適用拡大	2年 2~4年
3.	教育・研修を継続的に行う ①職員倫理に対する教育・研修を継続的に行う ②技術習得のための教育・研修を継続的に行う ③医療安全、感染対策、医療倫理に対する教育・研修を継続的に行う	2~4年 2~4年 2~4年
4.	地域医療、保健、福祉の連携システムを構築する ①地域のネットワークを構築する ②医療連携による地域完結のしくみを推進する	2~4年 2~4年
5.	地域高齢者福祉に貢献するために介護事業を展開する ①在宅介護事業を推進する ②介護事業の領域を拡大する	2~4年 2~4年
6.	地域の健康づくりに貢献するための事業を展開する ①健診事業の充実を図る ②健康増進施設を充実させる	2~4年 2~4年
7.	地域医療に貢献する人材を育成する ①看護教育・卒後研修を充実し、人材の地域定着を図る ②医師臨床研修を充実する ③地域医療従事者への教育環境を充実する	2~4年 2~4年 2~4年
8.	医療、保健、福祉を担う各施設の運営の適正化を図る ①地域基幹病院の機能を充実する ②各施設に求められる機能を充実する	2~4年 2~4年
9.	法令・社会規範を遵守し、内部統制の充実を図る ①法令遵守の監視体制を推進する ②個人情報保護のしくみを構築する ③働き方改革を推進する	2~4年 2~4年 2~4年
10.	健全経営を維持するために経営管理、施設運営管理を強化する ①急性期医療におけるコスト管理を強化する ②経営統計資料を整備し、分析・活用を図る ③医療インバウンドを推進する ④人材確保のための福利厚生、働きやすい環境を整備する	2~4年 2~4年 2~4年 2~4年

中期経営計画および令和2年度事業計画 津 山 中 央 病 院

- 1. 津山中央病院の理念、基本方針、行動規範、患者の権利と責任
- 2. 基本方針の具体的内容
- 3. 基本方針に基づく中期経営計画(令和2~4年度)
- 4. 令和2年度事業計画

1. 津山中央病院の理念、基本方針、行動規範

作 成: 平成13年 8月14日

定: 平成24年 1月12日 (第2版) 改

直近見直:令和 2年 4月 1日

理念

「私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います」

基本方針

- 最先端の医療を提供する
- ・ 地域医療機関との連携を強化する ・ 健全な経営に努める
- お断りしない救急診療に努める ・ 地域に貢献する活動を推進する
 - 教育、人材育成に傾注する

行動規範

私たちは、患者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 患者満足:患者の人権を尊重し、医療の質を高め納得と同意に基づく医療を提供します
- 2. 地域満足:地域医療支援病院として、密な連携を図り、地域医療・福祉に貢献します
- 3. 職員満足:高い志を持って医療現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできる医 療のプロとして研鑚とチャレンジを惜しみません

患者の権利と責任

当院では患者を尊重し、患者と当院の信頼関係を深めよりよい治療を行うために次に掲げる患者の権利と 責任を宣言します。

患者の権利

- ① 人格を尊重した良質で最適な医療・看護を継続して平等に受ける権利
- ② 担当医師から診断・治療・予後について納得できるまで十分な説明を受ける権利
- ③ 担当医師から治療に入る前に、治療方針等について十分理解したうえで同意、或いは選択するのに必 要な情報を得る権利
- ④ 必要な情報を得た上で、治療方針を自ら決める権利
- ⑤ 治療に関するすべてのコミュニケーション、記録等の個人情報およびプライバシー情報が極極扱いさ れる権利
- ⑥ 医療費の請求内容を確認したり、内容についての説明を受ける権利
- ⑦ セカンドオピニオンが保障される権利
- 8 定められた手順に従って、自己の診療記録の開示を受ける権利

患者の責任

- 1. 昔かかった病気、入院や内服薬を含めて自身の健康状態について情報を提供する責任
- 2. 治療を継続して受けることが出来ないと考えたときには担当医に告げる責任
- 3. 保険に関する情報を提供する責任
- 4. 医療費を速やかに支払う責任
- 5. 病院が決めた規則・ルールを守る義務

2. 基本方針の具体的内容

- 1. お断りしない救急診療に努める
 - ・ 救急受診重症患者あるいは地域医療機関よりの紹介患者に対して、迅速かつ適正な入院管理体制 の構築に努める。
 - 救命救急センターの役割を全うする。
 - ・ 救急医療は地域住民への安心の提供と、信頼される地域医療連携の基盤をなすものと考える。
- 2. 最先端の医療を提供する
 - ・ 常に医療の質向上に努力する。
 - 各分野ごとに最先端の医療を提供できるよう、人材の確保と育成に努める。
 - ・ 医療実績は、国内はもとより海外にも積極的に情報を発信し、評価していただく。
 - ・ 医療の質向上のために必要とする適正な投資を継続的に行い、職員の意欲向上にも寄与する。
- 3. 地域医療機関との連携を強化する
 - 地域連携の必要性・重要性を職員一同共有する。
 - 「自己完結型」医療から、「地域完結型」医療の中心的存在として貢献する。
 - ・ 地域医療支援病院を中心とする津山慈風会グループとしての自覚を持ち、地域の医療、福祉関係者と密に連携をとる。
 - ・ 岡山県北地域の医療の質向上と患者さんのQOL向上のため円滑な医療連携を図る。
- 4. 地域に対する啓発活動を推進する
 - 地域へ保健、医療、福祉についての啓発活動を行う
 - ・ 津山慈風会の事業への理解を深めていただき、信頼と親近感を持てる病院をめざした、種々の活動に取り組む
- 5. 教育、人材育成に傾注する
 - ・ 「人は城、人は石垣、人は堀」を踏まえ、病院、地域を支えるのは慈風会職員そのものであるとの認識を共有する。
 - 職員のキャリアアップのための研鑽や教育を積極的に行う。
 - 女性医師支援、子育て職員支援に積極的に取り組む。
 - ・ 地域に貢献する看護師育成のため、津山中央看護専門学校の充実を図る。
- 6. 健全な経営に努める
 - 営利を目的とするものではない。
 - ・ 患者、地域あるいは職員育成のために 必要な投資を行うと同時に、健全な経営に努める。

基本方針を達成するために

- ・職員全員が参加する、発言する風土を作る。 当然、発言には責任を持つ。 (参加する委員会、ワーキンググループなどでは必ず発言する)
- ・管理職は、よい慣習はよりよくし、悪い慣習は打破する勇気を持ち、臭いものにふたをしない 努力を続ける。そして、その情報は管理職間で共有する。 (「三人よれば文殊の知恵」)
- 何か気づいたこと、こうすればよくなるぞという提案を歓迎する。この提案は、もちろん具体的解決策を持たなければいけない。

(「津山慈風会伝書鳩」と名付ける。「林」宛て、優秀な提案は忘年会で表彰)

3、4. 基本方針に基づく中期経営計画(2~4年)および令和2年度事業計画

1. 年度目標

	HIM	 目標		実績	
		令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
(1)	外来患者数	890 人/日	*899.2人/日	858.5 人/日	862.8 人/日
(2)	新規入院患者数 ※全病棟	12,000 人	*976 人/月	11, 705 人	11,803人
(3)	手術件数(手術センター)	4,600件	**3, 850件/11ヶ月	4, 412 件	4, 355件
			対前年 103.92%		
(4)	内視鏡件数(内視鏡センター)	12,800件	*11, 606 件/11 ヶ月	12, 723 件	12, 723件
			対前年 100. 24%		
(5)	血管カテーテル治療・検査	1,500件	※1, 143件/11ヶ月	1,648件	1,871件
			対前年81.8%		
(6)	救急車受入れ台数	5, 200件	※4, 773台/11ヶ月	4,995台	5, 046 台
			対前年 103.4%		
(7)	紹介率	80%	*76. 4%	82. 8%	68. 2%
(8)	逆紹介率	100%	*87. 0%	88. 1%	75. 0%
(9)	平均在院日数	12.00 日	*12.16 日	12.28日	12.81 日
	※N4 東、N3西除く				
(10)	事業収益	15, 122 百万円	15, 238 百万円	15,001 百万円	15, 125 百万円
(11)	人員の確保、充実				
	· 医師	• 内科、外科、麻	幹科、心臓血管外科	ねど	
	· 看護師	看護師30人増員	Į		
		・ 医療アシスタン	ト5人増員 ※急性	期看護補助加算の)復活
(12)	教育、研修				
	• 医療安全	10 回	11 回	4 回	7回
	・感染対策 (AST含む)	10 回	11 回	7 回	5 回
	• 医療倫理	1 🗇	1 🗇	2回	1 🗇

2. 事業および行動計画

Iお断りしない救急

事業	行動計画	指標
救命センター	・救急受診重症患者あるいは地域医療機関よりの紹介患者	・受け入れ実績
	に対して、迅速かつ適正な入院管理体制を保つ	・人材確保
	・救急外来の体制整備(救急救命士、事務、コメディカル	・インフラ整備
	とのタスクシェア)	
小児救急拠点病院	・救急受診重症患者あるいは地域医療機関よりの紹介患者	・受け入れ実績
	に対して、迅速かつ適正な入院管理体制を保つ	
	・救急外来の体制整備(救急救命士、事務、コメディカル	
	とのタスクシェア)	
周産期母子医療センター	・NICUの復活	・受け入れ実績
	・助産師へのタスクシェア(助産師外来の検討)	
※災害拠点	※地域貢献に記載	※地域貢献に記載
※外来機能・病棟機能の充	※最先端医療に記載	※最先端医療に記載
実		

Ⅱ最先端医療

事業	行動計画	指標
がん拠点病院	・がん拠点病院として、手術、化学療法、放射線治療、が	がん登録
	ん登録、緩和ケアの体制を整える	・がん手術
		· 化学療法 ·
		※放射線治療(放射線治療センターに記載)
放射線治療センター		
陽子線治療	・前立腺がんなど保険適用されている領域および先進医療	• 治療 実 績
155 1,34 1,55	の適用される領域の症例数増加	11.00
	・医療インバウンドの症例数増加	
	・JMIPの認証、JIHの指定の維持	
定位照射	・IMRT(X線)治療の適用症例の拡大	. 公质中维
		 治療実績
手術センター	・昨年度に手術センター拡張してできた4つのOP室につ	• 手術件数
	いての効率的な運用	・新規手技件数
	・経カテーテル的大動脈弁植え込み術の施設基準取得	ハイブリッド、ダヴィンチ、脊椎
	・手術支援ロボット「ダヴィンチ」の安定した運用および	等
	症例の適用拡大	• 外保連指数
	・外来手術推進(白内障、ポリペク、慢性硬膜下血腫、抜	・インフラ整備
	釘等)	
血管治療(心臓血管CN・脳卒中	・昨年度に立ち上げた血管造影室(2部屋)についての効	・手術件数
CN)	率的な運用	• 新規手技件数
	1 490.211	アブレーション、血栓回収(脳外)
リハビリテーションセンタ	・実施件数の増加	• 件数
_	・新規施設基準の取得(がんリハ)	実施日数(目標365日)
	・365 日リハ検討	
地域完結	・DPC特定病院群の維持	・DPC特定病院群
333311	・県南に流出している疾患の実績増加	・新規 診療科・治療・検査 実績
外来機能の充実	・専門外来の充実	· 患者数
		· 診療単価
	※連携登録医、グループ施設の連携促進	12 / M
病棟機能の充実	・DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合の向上(全体で 70%	• 新規入院患者数
7 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	を目指す)	・延べ患
	・看護必要度 II への移行	· 診療単価
	※看護師の増員・育成	• 利用率
	※チーム医療の充実	• 平在日
		·期間Ⅱ
		· 看護必要度
 チーム医療	・各チームの活動件数増加	・ラウンド(算定)実績・研修会
NST、認知床ケア、緩和ケア、		
NSI、認知床ケア、緩和ケア、 入退院支援、ICT・AST	・各チームの体制充実	・施設基準(新規・ランクUp)
八四元义版、IUI · AUI		・タスクシフト・タスクシェアの実績

Ⅲ地域連携

事業	行動計画	指標
地域医療支援病院	・連携登録医、グループ施設の連携促進	紹介率
	・地域連携クリパス稼動件数増加(脳卒中クリパス、がん	逆紹介率
	クリパス、大腿骨頸部骨折クリパス)	• 連携登録医
	・地連パス会議、CCセミナーの開催	- 地域連携パス実績
		- 地連パス会議回数
		・CCセミナ一回数

Ⅳ地域貢献

事業	行動計画	指標
災害拠点	・体制整備と訓練実施	・訓練 (受け入れ、院内災害)
	・DMAT派遣体制の確保	・DMAT派遣実績
へき地拠点	・へき地拠点病院、診療所への医師派遣および代診医派遣	医師派遣実績
		• 代診医派遣実績
感染症	・第二種感染症指定病院(新型インフル・結核)としての	• <u>件数</u>
	患者受入れ	
	・エイズ拠点病院として体制確保	• 研修会回数

	・岡山県北における新型コロナウイルス対策の中心的な役	・診療体制の確立
	割を担う	入院体制の確立
		・検査体制の確立
		・防護具の確保
健診事業	・受入れ実績の増加	・件数
	・オプション検査、プレミアムドッグの件数増加	
医療インバウンド	・陽子線治療実績の増加	・件数
	・陽子線以外の治療実績の増加(乾癬、糖尿病など)	
	・スーパードッグの件数増加	
第二種社会福祉事業	・減免、無料相談等	• 減免割合
※地域完結	※最先端医療に記載	※最先端医療に記載

Ⅴ人材育成

事業	Action Plan	指標
職員確保	· 看護師 30 人増員	・採用目標/実績
	・医療アシスタント5人増員 ※急性期看護補助加算の復	
	活	
研修医	・マッチング 10割	・採用目標/実績
※看護学校(※連携協力)	※看護学校に記載	※看護学校に記載
研修	・研修会(医療安全、感染対策、医療倫理など)の実施	・研修会
	・実習受入れ(医師、看護師、コメディカル)	· 実習
	・インターンシップ受入れ	・インターンシップ
	・見学受入れ	・見学

VI健全な経営

事業	行動計画	指標
診療幸闘州対策	• 診療報酬改定対応	・施設 <u>基準</u> (新規・ランクUp)
	・施設基準 ・重要な基準の維持・新規取得・ランクUp	- DPC 係数
	・DPC 係数の向上	
コスト削減	・GE 採用の検討	• GE 割合
	・医材のコスト削減の取り組み(医材委員会、VHJ)	・対応実績(薬剤、医材など)
働き方改革	• 長時間労働対策	・プロジェクト実績
	・業務改善	
	・職員満足の向上	
	・ハラスメント撲滅を目指す	
計画的なインフラ整備	・老朽化空調設備、配管設備などの更新工事	整備実績
	・旧病理検査室や旧腹部エコ一室の跡地利用などの改修工	
	事の検討	

令和2年度事業計画 津山中央記念病院

- 1. 津山中央記念病院の理念、基本方針、行動規範
- 2. 令和2年度事業計画

1. 津山中央記念病院の理念、基本方針、行動規範

作 成 : 平成13年 8月14日

改 定 : 平成24年 1月12日(第2版)

直近見直:令和 2年 4月 1日

理念

「私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います」

基本方針

- お断りしない救急診療に努める ・ 地域に貢献する活動を推進する
- ・最先端の医療を提供する・教育、人材育成に修・地域医療機関との連携を強化する・健全な経営に努める
- - ・教育、人材育成に傾注する

行動規範

私たちは、患者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 患者満足:患者の人権を尊重し、医療の質を高め納得と同意に基づく医療を提供します
- 2. 地域満足:地域医療支援病院として、密な連携を図り、地域医療・福祉に貢献します
- 3. 職員満足:高い志を持って医療現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできる医 療のプロとして研鑚とチャレンジを惜しみません

2. 令和2年度事業計画

1. 年度目標

		目標		実績	
		令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
(1)	外来患者数	170.0 人/日	※167.2人/日/11ヶ月	170.8 人/日	179.6 人/日
			対前年 97.8%		
(2)	入院患者数	62.0 人/日	*61.9人/日/11ヶ月	61.6人	63.3 人
			対前年 100.7%		
(3)	事業収益	1,628百万円	1,636 百万円	1,619 百万円	1,610百万円

2. 事業および行動計画

基本方針/	行動計画	具体化項目	成果物/目標
1. お断りしない救急診療に努め	①診療機能充実	津山中央病院で急性期を脱した患者	
る		を受け入れる	療養病床利用率80%
		自前入院增	10%確保
2. 最先端の医療を提供する	①糖尿病診療機能充実	質の向上	常勤の糖尿専門医の確保
			研修会実施
	②透析センター機能向上	コメディカルの確保	看護師、MEの確保
		患者数増に対応する	火・木・土シフトの検討
	③リハビリ機能の充実	作業療法士の確保	作業療法士1名確保
		クリニックとの統合による充実	
3. 地域医療機関との連携を強化	①地域連携機能強化	地域包括ケア病床の充実	運用の適正化
する	②地域連携クリパス稼動	糖尿病クリパス充実	糖尿病クリパス実施実績
4. 地域に貢献する活動を推進す	①研修受入	中学生、高校生研修見学受入	受入施設を増やす
る	②啓発活動	市民啓発実施	生活習慣病講座
	③第二種社会福祉事業	社会福祉事業継続	減免、無料相談等
5. 教育、人材育成に傾注する	①各部門別レベル向上検討	医局	専門医の充実
計画的な教育・研修を行い、専門		看護部	看護師の確保
能力や職員倫理の向上を図る。		透析室	ME等スタッフの確保
		栄養課	栄養指導の充実
		リハビリテーション課	リハビリの充実
		事務部	接遇の向上
	②職員倫理教育実施	職員倫理教育継続実施	年2回以上
	③医学研究推進	学会出張奨励	発表受励
		研修出張奨励	伝達研修実施
		臨床研究奨励	医学雑誌発刊
6. 健全な経営に努める	①病床稼働率の確保	1病棟 利用率確保	利用率 85%
		適正な運用	施設基準維持
		地域包括ケア病床の充実	10%自前入院患者の確保
		2病棟 利用率確保	利用率 80%
		適正な運用(施設基準維持)	
7. 患者の人権を尊重し、医療の質	①患者接遇レベルアップ	職員教育年間計画	年3回以上実施
を高め納得と同意に基づく医療を			成果の報告書提出
提供する	②患者満足度調査実施	患者アンケートを実施する	年2回
			結果分析と対策
8. 高い志を持って医療現場に臨	①目標管理制度導入	目標管理制度導入検討	目標管理制度
み、日々業務を見直し、リスク管	②コンプライアンス(法令遵	コンプライアンス教育監視強化	研修会開催 、監視体制の強化
理のできる医療のプロとして研鑽	守)、危機管理体制強化	危機管理体制強化	管理体制の強化
とチャレンジをする	③医療安全情報収集、対策機能	対策を全院周知徹底	転倒・転落のアクシデントを減数
	を強化する	トラブル発生時の検証	検証会議事録
	4医療安全風土向上	研修会を実施する	年5回

令和2年度事業計画 津 山 中 央 ク リ ニ ッ ク

- 1. 津山中央クリニックの理念、基本方針、行動規範
- 2. 令和2年度事業計画

1. 津山中央クリニックの理念、基本方針、行動規範

作 成 : 平成13年 8月14日

改 定 :平成24年 1月12日(第2版)

直近見直:令和 2年 4月 1日

理念

「私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います」

基本方針

- お断りしない救急診療に努める最先端の医療を提供する
- ・地域医療機関との連携を強化する ・健全な経営に努める
- ・ 地域に貢献する活動を推進する
 - ・教育、人材育成に傾注する

行動規範

私たちは、患者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 患者満足:患者の人権を尊重し、医療の質を高め納得と同意に基づく医療を提供します
- 2. 地域満足:地域医療支援病院として、密な連携を図り、地域医療・福祉に貢献します
- 3. 職員満足:高い志を持って医療現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできる医 療のプロとして研鑚とチャレンジを惜しみません

2. 令和2年度事業計画

基本方針。	/行動計画	具体化項目	成果物/目標
1. お断りしない救急診療に 努める	①診療機能充実	外来機能を充実する 津山中央病院の外来軽減	小児科診療枠を拡大する
2. 最先端の医療を提供する	①診療可能科の拡大	医師の確保	小児科医師確保
	②リハビリ機能の充実	訪問リハの充実	疾患拡大
3. 地域医療機関との連携を 強化する	①地域連携機能能化	津山中央病院退院の在宅患者の外 来診療を実施	外来患者数の増
4. 地域に貢献する活動を推 進する	①第二種社会福祉事業	社会福祉事業継続	減免、無料相談等
5. 教育、人材育成に傾注する	①各部門別レベル向上検討	医局	専門医の充実
計画的な教育・研修を行		看護部	看護師の確保
い、専門能力や職員倫理の		事務部	接遇の向上
向上を図る。	②職員倫理教育実施	職員倫理教育継続実施	年2回以上
	③医学研究推進	学会出張奨励	発表奨励
		研修出張奨励	伝達研修実施
		臨床研究奨励	医学雜誌発刊
6. 健全な経営に努める	①患者の確保	広報を充実する	広報の充実
7. 患者の人権を尊重し、医療	①患者接遇レベルアップ	職員教育年間計画	年3回以上実施
の質を高め納得と同意に			成果の報告書提出
基づく医療を提供する	②患者満足度調査実施	患者アンケートを実施する	年2回
			結果分析と対策
8. 高い志を持って医療現場	①目標管理制度導入	目標管理制度導入検討	目標管理制度(試案)
に臨み、日々業務を見直	②コンプライアンス(法令遵	コンプライアンス教育監視強化	研修会開催 、監視体制の強化
し、リスク管理のできる医	守)、危機管理体制強化	危機管理体制強化	管理体制の強化
療のプロとして研鑚とチ	③医療安全風土向上	研修会を実施する	津山中央病院合同
ャレンジをする			

令和2年度事業計画 津山中央看護専門学校

- 1. 津山中央看護専門学校の理念
- 2. 今年度重点目標
- 3. 令和2年度事業計画

1. 津山中央看護専門学校の理念

作 成 : 平成13年 8月14日 直近見直: 令和 2年 4月 1日

理念

「一般財団法人津山慈風会の理想とする仁愛の精神を養うと共に、人格の陶冶を目指し、幅広く教養を高め、高度な専門的知識及び技術を教授し、看護専門職として社会に貢献できる有能な人材を育成する」

2. 今年度重点目標

- 1. 国家試験合格率100%
- 2. 優秀な学生確保

3. 令和2年度事業計画

The state of the s	IN THE ALL AND THE STATE OF THE
基本方針/行動計画/具体化項目	成果物/目標
1. 新カリキュラムを効果的に展開できる	効果的なカリキュラム編成 想定演習・総合実習に全員の学生が合格
2. 優秀な学生を確保する	競争率2倍
3. 地元志願者を増加させる	県北高校からの学生確保 地元社会人の増加
4. 看護師国家試験の教育充実をはかる	合格率100%
5. 津山慈風会施設への就職率をあげる	就職率7割以上
6. 専門能力や職員倫理の向上を図る	教育・研修の実施 職員倫理研修に参加
7. 現基礎看護教育の動向の把握ができる	看護系新聞・資料・研修などより 新情報を得る

令和2年度事業計画 津山中央訪問看護ステーション

- 1. 津山中央訪問看護ステーションの理念、基本方針、行動規範
- 2. 今年度重点目標
- 3. 令和2年度事業計画

1.津 山 中 央 訪 問 看 護 ステーションの理念、基本方針、行動規範

作 成 :平成13年 8月14日 改 定 : 平成24年 1月12日 直近見直:令和 2年 4月 1日

理念

「利用者の特性を踏まえて、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ 自立した日常生活を営むことができるよう、その療養生活を支援し、心身の機能の 維持回復を目指し、利用者の満足できる適切な訪問看護サービスを提供する」

基本方針

- 地域医療・保健・福祉機関との ・教育、人材育成に傾注する 連携を強化する
- サービス依頼をお断りしない地域に貢献する活動を推進する

 - 健全な経営に努める

行動規範

私たちは、 利用者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 利用者満足:利用者の人権を尊重し、看護・ケアマネジメントの質を高め納得 と同意に基づく看護・ケアマネジメントを提供します
- 2. 地域満足: それぞれの特性を発揮して、密な連携を図り、地域医療・福祉に貢 献します
- 3. 職員満足:高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のでき る看護・ケアマネジメントのプロとして研鑽とチャレンジを惜しみません

2. 今年度重点目標

- 1. 患者満足の追及
- 2. 機能強化型取得

3. 令和2年度事業計画

基本方針/行動計画/具体化項目	成果物/目標
1. 利用者の人権を尊重した、利用者第一主義の看護を実践す	津山中央病院の研修に参加
る。	
2. 接遇の改善を組織的、継続的に進める。(津山中央病院合同)	津山中央病院の研修に参加
3. 医療の質、医療スタッフを充実する。	スタッフの確保、充実
(知識、技術の向上をはかる。)	
4. 医療安全体制を強化する。(津山中央病院合同)	津山中央病院に準ず
5. 計画的な教育・研修を行い、専門能力や職員倫理の向上を	研修会を開催
図る	
6. 自己啓発・研鑽制度を設け、自己の能力向上を支援する。	
7. 健全経営を維持するために経営管理を強化する。	機能強化型取得(在宅看取り増)
8. 医療機関、ケアマネージャー等との連携を深め、利用者増	終末期の患者増
を目指す	

令和2年度事業計画 津山中央居宅介護支援事業所

- 1. 津山中央居宅介護支援事業所の理念、基本方針、行動規範
- 2. 今年度重点目標
- 3. 令和2年度事業計画

1. 津山中央居宅介護支援事業所の理念、基本方針、行動規範

作 成 : 平成13年 8月14日 改 定 :平成24年 1月12日 直近見直:令和 2年 4月 1日

理念

「事業所の介護支援専門員は、利用者が要介護状態にあっても、可能な限りその居宅 において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮 し、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事 業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう、公正中立な居宅介護支援を行う」

基本方針

- 地域医療・保健・福祉機関との ・教育、人材育成に傾注する 連携を強化する
- サービス依頼をお断りしない地域に貢献する活動を推進する

 - ・健全な経営に努める

行動規節

私たちは、 利用者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 利用者満足:利用者の人権を尊重し、看護・ケアマネジメントの質を高め納得 と同意に基づく看護・ケアマネジメントを提供します
- 2. 地域満足:それぞれの特性を発揮して、密な連携を図り、地域医療・福祉に貢 献します
- 3. 職員満足:高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のでき る看護・ケアマネジメントのプロとして研鑽とチャレンジを惜しみません

2. 今年度重点目標

- 1. スムーズな再開に心がける
- 2. 働き方改革
- 3. 利用者満足の追求

3. 令和2年度事業計画

基本方針/行動計画/具体化項目	成果物/目標	
1. 利用者の人権を尊重した、利用者第一主義の支援を実践する。	津山中央病院の研修に参加	
2. 接遇の改善を組織的、継続的に進める。(津山中央病院合同)	津山中央病院の研修に参加	
3. 保健・福祉・医療サービス事業者との連携を強化する。	連携会議の実施	
4. 計画的な教育・研修を行い、専門能力や職員倫理の向上を	研修会に参加	
図る		
5. 自己啓発・研鑽制度を設け、自己の能力向上を支援する。		
6. 質の高いケアプランの作成を実施する。		

令和2年度事業計画 アーバンライフ二階町

目 次

- 1. アーバンライフ二階町の理念、行動規範
- 2. 今年度重点目標
- 3. アーバンライフ二階町 令和2年度事業計画

1. アーバンライフ二階町の理念、行動規範

作 成 : 平成22年 5月 1日 改 定 : 平成24年 1月12日 直近見直: 令和 2年 4月 1日

理念

「私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います」

行動規範

私たちは、 利用者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 利用者満足:利用者の人権を尊重し、介護の質を高め納得と同意に基づく介護を提供します
- 2. 地域満足: それぞれの特性を発揮して、密な連携を図り、地域介護・福祉に貢献します
- 3. 職員満足:高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできる介護のプロとして研鑽とチャレンジを惜しみません

2. 今年度重点目標

1. 利用者満足の追及

3. アーバンライフ二階町 令和2年度事業計画

	基本方針/行動計画/具体化項目	成果物/目標
1.	安定的な運営を実施する	運営体制を充実 平均入居者85%以上
2.	利用者満足:利用者の人権を尊重し、介護の質を高め納得	利用者満足度調査を行い、必要な改善を 継続的に実施
	と同意に基づく介護を提供します	定期的に研修会を開催
3.	地域満足:それぞれの特性を発揮して、密な連携を図り、 地域介護・福祉に貢献します	県・社会福祉協議会等の研修会に参加 地域の方々と行事を共催する
		自己目標作成
4.	高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできる介護のプロとして研鑽とチャレンジを惜しみま	接遇の推進を組織的、継続的に進める。 (津山中央病院の研修会に参加)
	せん	安全に関する研修会を実施
		感染防止に配慮

令和2年度事業計画 ナイスデイ二階町

目 次

- 1. ナイスデイ二階町の理念、行動規範
- 2. 今年度重点目標
- 3. ナイスデイ二階町 令和2年度事業計画

1. ナイスデイ二階町の理念、行動規範

作 成 : 平成 2 2年 5月 1日 改 定 : 平成 2 4年 1月 1 2日 直近見直: 令和 2年 4月 1日

理念

「私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います」

行動規範

私たちは、 利用者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 利用者満足:利用者の人権を尊重し、介護の質を高め納得と同意に基づく介護を提供します
- 2. 地域満足: それぞれの特性を発揮して、密な連携を図り、地域介護・福祉に貢献します
- 3. 職員満足:高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできる介護のプロとして研鑽とチャレンジを惜しみません

2. 今年度重点目標

1. 利用者満足の追及

3. ナイスデイ二階町 令和2年度事業計画

	基本方針/行動計画/具体化項目	成果物/目標
1.	安定的な運営を実施する	年間スケジュールに沿って運営 平均契約者 85%以上
2. 利用者満足:利用者の人権を尊重し、介護の質を高め納得		利用者満足度調査を行い、必要な改善を 継続的に実施
	と同意に基づく介護を提供します	定期的に研修会を開催
3.	地域満足:それぞれの特性を発揮して、密な連携を図り、	県・社会福祉協議会等の研修会に参加
	地域介護・福祉に貢献します	地域の方々と行事を共催する
		自己目標作成
4.	高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできる介護のプロとして研鑽とチャレンジを惜しみま	接遇の推進を組織的、継続的に進める。 (津山中央病院の研修会に参加)
	せん	安全に関する研修会を実施
		感染防止に配慮

令和2年度事業計画フィットネス&スパCARVATA(カルヴァータ)

目 次

- 1. フィットネス&スパ CARVATA (カルヴァータ) の理念、基本方針、行動規範
- 2. 今年度重点目標
- 3. フィットネス&スパ CARVATA (カルヴァータ) 令和2年度事業計画

1. フィットネス&スパ CARVATA (カルヴァータ)

の理念、基本方針、行動規範

作 成 : 平成 2 6 年 4 月 1 日 直近見直: 令和 2 年 4 月 1 日

理念

「私たち津山慈風会は地域の皆さんにやさしく寄り添います」

基本方針

- 地域に貢献する活動を推進する
- ・教育、人材育成に傾注する ・健全な経営に努める

行動規範

私たちは、 利用者の満足、地域の満足、職員の満足を追求します

- 1. 利用者満足:利用者の人権を尊重し、提供する技術の質を高め納得と同意に基づく健康増進、疾病予防プログラムを提供します
- 2. 地域満足 : 地域の健康増進に寄与します
- 3. 職員満足 : 高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リスク管理のできるプロとして研鑽とチャレンジを惜しみません

2. 今年度重点目標

- 1. 利用者満足の追及
- 2. 会員数增

3. フィットネス&スパ CARVATA (カルヴァータ)

令和2年度事業計画

基本方針/行動計画/具体化項目	成果物/目標
1. 安定的な運営を実施する	会員数750人
2. 利用者の人権を尊重し、提供する技術の質を高め納得	利用者満足度調査を行い、必要な改善を
と同意に基づく健康増進、疾病予防プログラムを提供	継続的に実施
します	定期的に研修会を開催
3. 地域満足:地域の健康増進に寄与します	健康教室の開催
	自己目標作成
4. 高い志を持って現場に臨み、日々業務を見直し、リス	接遇の推進を組織的、継続的に進める。
ク管理のできるプロとして研鑽とチャレンジを惜し	(津山中央病院の研修会に参加)
みません	安全に関する研修会を実施
	感染防止に配慮

令和2年度事業計画 法人本部

目 次

1. 法人本部 令和2年度事業計画

1. 法人本部 令和2年度事業計画

基本方針/行動計画/具体化項目	成果物/目標
1. 減免事業を実施し、生活困窮者に医療を提供する	・津山中央病院・津山中央記念病院・津山中央クリニック・それぞれ全保険診療の10%以上
2. 奨学・育英事業	・奨学金の貸与、回収を実施
3. 新規事業の検討、実施	・老朽化空調設備、配管設備したなどの 更新工事 ・旧腹部エコー室、旧中央材料室の跡地 利用、採血室の拡張、助産師外来の開 設などの改修工事の検討 ・医療インバウンド安定化